

2020年度（令和2年度）  
大学院薬食生命科学総合学府  
学生募集要項

薬食生命科学専攻  
【博士後期課程】

秋季（2020年10月）入学

出願資格審査

申請期間 2020年 6月12日（金）～ 6月18日（木）16:00【必着】

※過去に出願資格審査により出願を認められた者も改めて出願資格審査を受ける必要があります。

出願期間 2020年 7月15日（水）～ 7月21日（火）15:00【必着】

試験日 2020年 8月21日（金）

合格発表 2020年 9月 4日（金）10:00以降

静岡県立大学

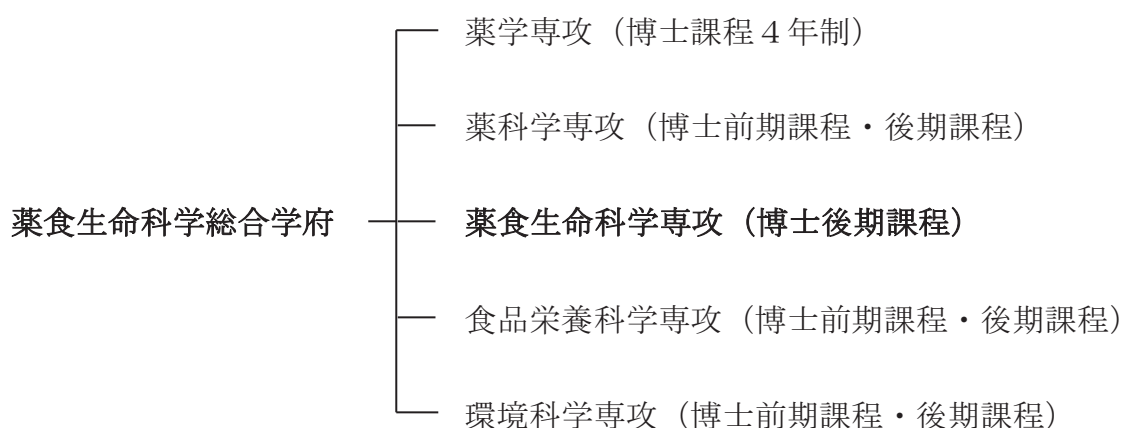
<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

※今後、新型コロナウイルスの感染状況により記載内容に変更が生じた場合は、ホームページにて周知します。

## 【薬食生命科学総合学府 薬食生命科学専攻】

本学府は、薬学部および、食品栄養科学部（平成26年度より環境科学研究所教員を併合）の大学院教育組織として、平成24年度に統合・開設されました。薬と食を基盤とした最先端生命科学を究め、健康寿命の延伸と安全・安心な環境の創出に貢献できる研究者や高度専門技術者を育成することを目的とします。

本学府は5専攻から構成されますが、このうち、薬食生命科学専攻は、薬学、栄養学、食品科学の知識を統合し、物質科学的及び生命科学的観点から薬食境界領域の先端的科学研究の担い手となる科学者・技術者を養成します。本専攻は、医薬の創製、疾病の成因の解明および薬物治療の適正化を目指す薬科学と食品の高次機能と食品成分の体内動態の解明により疾病予防および物質の安全性評価を目指す食品栄養科学を融合し、世界最高水準の「薬食生命科学」の創成を図るものです。



### 【学府の理念、目標】

健康増進や病気の予防・治療による健康長寿の実現には、適切な医薬品や食品の開発・選択と、医薬品の適正使用が欠かせません。薬食生命科学総合学府では、健康維持の要因あるいは疾病の発症・進展のメカニズムを生命科学や物質科学的観点から解明し、健康長寿社会の構築に貢献する意欲があり、そのための努力を惜しまない学生を求めています。薬学、食品栄養科学、環境科学等の最先端科学を通して国際的に貢献できる人材を養成します。

### 【求める学生像】

薬、食品、栄養あるいは環境に関する科学に貢献する意欲のある学生を幅広く求めます。そのためには、

- 1) 薬、食品、栄養あるいは環境に関する科学の習得と研究に必要な基礎学力
- 2) 国際的な科学コミュニティへの参加に必要な英語能力

が必要です。

### 【学位授与の方針（ディプロマポリシー）】

薬食生命科学専攻では、薬食生命科学や健康長寿科学の研究領域でグローバルに貢献でき指導的役割を担える人材の育成を教育目標として掲げており、以下に掲げる資質を身につけ、所定の単位を修得した学生に対し博士（薬食生命科学）あるいは博士（生命薬科学）の学位を授与します。

1. 高い国際対話能力
  - ・薬食生命科学や健康長寿科学の研究領域においてグローバルに活躍できる情報収集能力とコミュニケーション能力を身につけている。
2. 倫理観
  - ・正しい倫理観と研究の課題解決能力を習得している。
3. 高度な知識と技能
  - ・薬学と食品栄養科学を基盤とした幅広い知識を理解し、論理的に思考できる。
4. 独創性と問題解決能力
  - ・専門領域における独創的な研究・開発を牽引するために必要な研究能力と意欲を持っている。
  - ・修得した知識と研究能力を基に、国際社会から地域社会までのグローバルな視点で社会に貢献できる能力と姿勢を持っている。
5. 自己研鑽
  - ・薬食生命科学という学際融合領域に関わる研究者として、常に自己を評価・省察し、さらに自らを高める意欲と能力を身につけている。

### 【教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）】

薬食生命科学という学際融合領域の学問を習得するため、薬学、栄養学、食品科学を統合的に捉え、薬食生命科学領域の研究を通して、健康長寿科学を遂行するチャレンジ精神と優れた俯瞰力を有し、独創的な研究・開発を牽引するリーダーとして、グローバルに活躍できる知識、研究力、正しい倫理観をもつ研究者や高度専門職業人を養成するために、以下のようなカリキュラムを編成しています。

1. 倫理観を養い、薬食生命科学領域における高度な知識を習得した人材を育成する。
2. 薬食生命科学の演習科目、実験科目の履修により、優れた研究能力を養う。
3. 国際社会で活躍できる語学力とコミュニケーション能力を培い、国際対話能力の育成をはかる。

### 【入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）】

「薬食融合」という共通認識を基に、薬学、栄養学、食品科学の知識を統合し、物質科学的及び生命科学的観点から薬食境界領域の薬食生命科学における先端的科学研究を通して、健康長寿社会への貢献を目指す次のような人を求めています。

1. 「健康寿命」を延ばすための「薬食生命科学」の学問領域に関心が高く、修得した教育研究の成果を、社会に還元することに意欲がある人
2. 「薬食生命科学」の専門分野の修得に必要な薬学、栄養学、食品科学、あるいは生命科学などの学問領域の基礎学力・研究の能力を備えている人
3. 国際社会から地域社会までの社会貢献を視野に入れたグローバルな思考ができる人

## 1 募集人員及び修業年限

| 専攻       | 募集人員 | 標準修業年限 |
|----------|------|--------|
| 薬食生命科学専攻 | 若干名  | 3年     |

- ※ 募集人員は、社会人特別選抜（若干名）及び外国人特別選抜（若干名）を含みます。
- ※ 講座の「主な研究分野と研究題目」については8ページを参照してください。  
詳細については、薬学研究院・食品栄養科学専攻ホームページを参照してください。  
URL : <https://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp/>  
<https://dfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

## 2 出願資格

- (1) 学校教育法第104条に定める修士の学位を有する者（2020年9月までに取得見込みの者を含む。）  
※ 専門職大学院は除く
- (2) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者  
（2020年9月までに授与される見込みの者を含む。）
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者（2020年9月までに授与される見込みの者を含む。）
- (4) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 学校教育法施行規則第156条第6号の規定に基づき文部科学大臣の指定した者  
※ 文部科学大臣の指定した者とは、「大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」をいう。
- (6) 本学学長が、大学院の個別入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2020年9月までに24歳に達する者
- (7) その他、本学学長が修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

## 3 選抜区分

### 《一般選抜》

- 2の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者
- ※ 2の出願資格(2)～(7)に該当する者は、4の出願資格審査が必要です。

### 《社会人特別選抜》

2の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ、次の各号のいずれかに該当する者で、社会人特別選抜の出願資格審査を通過した者は、社会人特別選抜として出願できます。ただし、勤務先で、休職等により本務を離れて本学で勉学することを許可された者は、一般選抜に出願してください。

- ① 社会人として実務経験を3年以上有する者
- ② ①のほか、企業、研究機関等に勤務する者で、当該勤務先の承認を得ている者
- ③ その他学長が特に認める者

※入学後も企業、研究機関等で勤務を継続する者は、当該勤務先との間で問題が生じないように留意してください。

※社会人特別選抜として出願する者は、4の社会人特別選抜出願資格審査が必要です。審査を通過しないと、社会人特別選抜として出願できませんので、ご注意ください。

### 《外国人特別選抜》

2の出願資格(2)～(7)のいずれかに該当し、かつ、日本国籍を有しない者で、教育を受ける目的をもって入国した者または入国する者は、外国人特別選抜として出願できます。

- ※ 外国人特別選抜として出願する者は、4の出願資格審査が必要です。

## 4 出願資格審査

2の出願資格(2)～(7)のいずれかに該当する者、または社会人特別選抜での出願を希望する者は、出願資格の審査を行いますので、申請期間に、指定する提出書類を郵送または持参により学生部入試室まで提出してください。過去に出願資格審査により出願を認められた者も改めて出願資格審査を受ける必要があります。期日までに提出がない場合には、いかなる理由があっても出願できませんのでご注意ください。

審査結果については、後日、申請書の住所あてに郵送にて通知します。出願期間の1週間前になっても到着しない場合は入試室へ連絡してください。

### (1) 申請受付期間

2020年6月12日(金)～6月18日(木)

※窓口受付時間：平日9:00～12:00、13:00～16:00

※郵送・持参を問わず、最終日の16:00までに必着。

出願資格審査書類等がそろっていることを十分確認の上、角形2号の封筒(縦332mm×横240mm)に該当する書類を入れ、学生部入試室あて提出してください(封筒の表書きには「大学院薬食生命科学総合学府 薬食生命科学専攻 博士後期課程(秋季入学) 出願資格審査書類在中」と朱書してください)。

郵送の場合は、簡易書留速達郵便により提出してください(期限厳守)。

### (2) 提出書類

| 区分   | 提出書類                                   | 説明<br>(所定の様式は本学ホームページからダウンロードすること)   |
|--|--|--|
| ＜一般選抜<br>及び外国人<br>特別選抜＞<br>出願資格<br>(2)～(7) | a 出願資格審査申請書                            | 「所定の様式」を使用すること<br>◎申請に先立って、必ず志望講座・研究室主任教員に連絡をとること  |
|  | b 住民票<br>※外国人留学生のみ                     | 日本に在住している外国人は、市区町村長が発行する住民票(在留資格、在留期間が明示されているもの)を提出すること。ただし、日本に在住していない外国人は、旅券の写しまたは国籍を証明する書類を提出すること。 |
| ＜社会人特別選抜＞<br>出願資格<br>(1)～(7)               | c 修士課程修了(見込)証明書<br>【原本】 *1 *2 *3 *4 *5 | 出身大学(院)において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。  |
|  | d 成績証明書【原本】<br>*1 *2 *3 *4 *5          | 学部と修士課程について、出身大学(院)においてそれぞれ作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>※大学等に編入した者は、編入前の学校の成績証明書も提出                 |
|  | e 研究歴・研究内容の要旨*1                        | A4判縦、様式任意(日本語または英語)  |
|  | f 研究論文目録 *1                            | A4判縦、様式任意(日本語または英語)  |
|  | g 研究論文 *1                              | 「最終学歴の学位論文」の写しとその要旨(2000字程度、A4判縦：横書)<br>学位論文がない者は、その他の研究論文   |

\*1 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

\*2 修士の学位に相当する学位を有さない者は、最終学歴における証明書を提出してください。

\*3 外国人留学生等、外国の大学(院)卒業・修了(見込)の者で、cとdのいずれかまたは両方が提出できない場合には、出願資格を証明する書類(授与された証書等)の【原本】を提出してください。また、大学(院)からの証明書発行が申請受付期間後になる等、提出書類の遅延のやむを得ない理由がある場合は、事前に入試室に相談し、指示を受けてください。

\*4 c, d及び授与された証書等が日本語または英語以外で表記されている場合は「日本語訳または英語訳」を添付してください。

\*5 外国人留学生等、外国の大学(院)卒業・修了(見込)の者で、証明書が1部しか発行されない等の理由で**原本の返却を希望する場合**は、本学ホームページの募集要項ダウンロードページから「留学生の証明書【原本】返送方法について」を印刷し、手順に従って原本返送の申請をしてください。

◎社会人特別選抜での出願を希望する者は、次の書類を併せて提出してください。

| 追加提出書類           | 説明   |
|------------------|--|
| h 受験許可書<br>*1 *6 | 勤務先の所属長または代表者が作成した受験許可書<br>宛名は「薬食生命科学総合学府長」、所属長または代表者の印は「公印」を使用すること。(氏名、所属先、在職期間を明記：A4判縦 様式任意) |

\*6 「公印」を所持していない等、使用できないやむを得ない理由がある場合は、事前に入試室に相談し、指示を受けてください。

## 5 出願受付期間

2020年7月15日（水）～7月21日（火）

※窓口受付時間：平日9：00～12：00、13：00～16：00（最終日は15：00まで）

※郵送・持参を問わず、**最終日の15：00までに必着。早めの出願にご協力ください。**

## 6 出願方法

出願書類等がそろっていることを十分確認の上、角形2号の封筒（縦332mm×横240mm）に該当する書類を入れ、**学生部入試室**あて提出してください（封筒の表書きには「**大学院薬食生命科学総合学府 薬食生命科学専攻 博士後期課程（秋季入学） 出願書類在中**」と朱書してください。）。

郵送の場合は、**簡易書留速達郵便**により提出してください（期限厳守）。

## 7 出願書類

| 出願書類 |                               | 説明（「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること）  |
|------|-------------------------------|---|
| a    | 入学願書<br>(進学願書)                | 「所定の様式」を使用すること。<br>※本学大学院薬食生命科学総合学府・博士前期（修士）課程修了見込みの者で、本学府・博士後期課程に進学を希望するものは「進学」を○で囲むこと。<br>写真（脱帽・上半身・正面・4.0cm×3.0cm のもので <b>出願前3か月以内</b> に撮影したもの）を貼付すること。<br><b>◎出願に先立って、必ず志望講座・研究室主任教員に連絡をとること。</b>   |
| b    | 写真票                           | 「所定の様式」を使用すること。<br>写真（脱帽・上半身・正面・4.0cm×3.0cm のもので <b>出願前3か月以内</b> に撮影したもの）を貼付すること。   |
| c    | 修士課程修了<br>(見込) 証明書<br>【原本】 *7 | 出身大学（院）において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>※出願資格(2)～(7)に該当する者については、別途指示することがある。<br>※既に事前審査で提出済みの者は再提出不要。  |
| d    | 成績証明書<br>(学部、修士)<br>【原本】 *7   | <b>学部と修士課程</b> について、出身大学（院）においてそれぞれ作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。<br>※大学等に編入している者は、編入前の学校の成績証明書も提出すること。<br>※出願資格(2)～(7)に該当する者については、別途指示することがある。<br>※既に事前審査で提出済みの者は再提出不要。  |
| e    | 学位論文等 *7                      | <b>「修士論文」</b> の写し及び <b>その要旨</b> をそれぞれ <b>1部</b> ずつ提出すること<br>(2020年9月修士課程修了見込みの者は、 <b>研究経過の要旨</b> でも可)。<br>※出願資格(5),(6),(7)に該当する者については、研究歴、研究内容の要旨、研究論文目録及び論文別刷（3編まで）をそれぞれ1部ずつ提出すること。<br><b>◎要旨は2000字程度</b> とする。（A4判縦：横書、ワープロ可）<br>※既に事前審査で提出済みの者は再提出不要。 |
| f    | 入学検定料                         | <b>30,000円</b> 郵便局の <b>普通為替証書</b> に限る。 <u>購入後、何も記入しないこと。</u><br>※本学大学院薬食生命科学総合学府・博士前期（修士）課程修了見込みの者で、本学府・博士後期課程に進学を希望する者は不要。   |
| g    | 返信用封筒<br>(受験票送付用) *8          | 市販の長形3号の封筒または指定封筒に、学府名・住所・氏名・郵便番号を明記し、 <b>534円分の切手を貼付</b> すること。<br>所定の指定封筒の場合は、「様」を消さないこと。原則本人あてとする。<br>※以下の日までに受験票が届かない場合には、入試室まで連絡すること。<br>・2020年8月17日（月）   |
| h    | 住所票（合格通知<br>受信用あて名票）          | 「所定の様式」を使用すること。<br>学府名・住所（合格通知、入学関係書類を確実に受け取れる場所）・氏名・郵便番号を明記すること。「様」は消さないこと。原則本人あてとする。  |

\*7 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

\*8 海外への送付を希望する者は、EMSでの送付に必要な送料分の切手を同封してください。

## 8 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（英語（*TOEIC*® L&R IPテスト））、成績証明書、学位論文または研究経過の要旨及び口頭試問の成績を総合し、選抜ごと（一般選抜、社会人特別選抜及び外国人特別選抜）を行います。

※*TOEIC*® L&R IPテストの試験結果は本学府の入学試験にのみ有効であり、***TOEIC*® L&R IPテストのスコアレポート（個人成績表）は受験生へは提供しません。**

## 9 試験日程及び会場

### (1) 試験日時

| 月             | 日 | 時 間              | 科目等                     |
|---------------|---|------------------|-------------------------|
| 2020年8月21日（金） |   | 9：00～11：30（150分） | 英語（ <i>TOEIC</i> ® L&R） |
|               |   | 13：00～           | 口 頭 試 問                 |

※「英語（*TOEIC*® L&R）」について

- ・本学大学院試験会場で*TOEIC*® Listening & Reading IPテストを行います。
- ・試験時間には、説明時間（約30分）を含みます。
- ・辞書等の持ち込みはできません。

### (2) 試験会場

静岡県立大学 草薙キャンパス（※本冊子の裏面参照）

## 10 合格発表

発表日時 表紙に記載のとおり

- (1) 合格者には、本人あてに郵便で通知します（電話等による照会には一切応じません。）。
- (2) 合格者の受験番号は本学ホームページ（<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/>）にも掲載します。ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします。

## 11 出願書類の請求及び出願上の留意事項

- (1) 4 出願資格審査の(2)提出書類、7 出願書類のうち「所定」のものは、本学ホームページに掲載のPDFファイルを印刷したものが利用できます（<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/>を参照）。または入試室あてに請求してください。

※ 郵便で出願書類付の募集要項を請求する場合は、次のようにしてください。

ア 封筒の裏側に住所・氏名を明記するとともに、表側には必ず「**大学院薬食生命科学総合学府 薬食生命科学専攻 博士後期課程（秋季入学）募集要項請求**」と朱書し、返信用封筒を同封して学生部入試室あて請求してください。

イ 返信用封筒は角形2号（縦 332mm×横 240mm）を使用し、受取人の住所・氏名・郵便番号を明記して、210円切手（速達の場合は 500円切手）を貼付してください。

- (2) 出願書類に不備のある場合は、受理しないことがあります。
- (3) 出願書類受理後の書類の変更は認めません。
- (4) 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (5) 一度受理した出願書類及び入学検定料は返却しません。
- (6) 過去の入学試験問題（英語）については、著作権の都合上本学で使用問題の保管ができないため閲覧できません。
- (7) 入学志願者で、身体に障害（障害の程度は学校教育法施行令第22条の3の規定に該当するもの）があり、受験上特別な配慮を要する者は、以下の日までに入試室へ必ず事前照会してください。
  - ・ 2020年 6月18日（木）16:00まで

## 12 その他

### (1) 入学手続等について

合格者に対して、「入学手続要項」を送付します。概要は以下のとおりです。

#### ア 入学手続

(ア) 受付日【持参の場合】※郵送による受付日は入学手続要項送付時にお知らせします。

2020年9月18日(金)

#### (イ) 主な提出書類・納付金

- a 宣誓書・保証書      b 住民票(静岡県内の者のみ)      c 写真  
d 入学料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2020年4月入学者実績 : 静岡県内の者141,000円・静岡県外の者366,600円

※注1: 「静岡県内の者」とは、2020年9月1日において、本人または本人の配偶者若しくは1親等の親族が引き続き1年以上静岡県に住所を有している者をいいます。住所を有していることの確認は住民票で行います。

※注2: 2020年度中に入学料が改定された場合には、改定後の入学料が適用されることとなります。

※注3: 本学大学院薬食生命科学総合学府・博士前期(修士)課程修了見込みの者で、本学府・博士後期課程に進学する者については入学料不要です。

- e 保険料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2020年4月入学者実績: 3,670円

- f その他諸経費 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

詳しくは、薬科学専攻(博士後期課程)または食品栄養科学専攻(博士後期課程)の募集要項をご参照ください。

#### イ 授業料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2020年4月入学者実績

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 後期授業料(入学時に納付)   | 267,900円 |
| 次年度前期授業料(4月に納付) | 267,900円 |
| 合計(授業料年額)       | 535,800円 |

注: 年額一括納付はできません。また、2020年度中または入学時に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。なお、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。

### (2) その他参考事項

#### ア 日本学生支援機構(旧日本育英会)奨学金について

合格者に対して、合格通知書送付の際に貸与希望を確認します。

#### イ 授業料等の減免について

この制度の詳細については、「入学手続要項」にてご確認ください。

また、災害被災者の場合は、申請により授業料以外に入学料も免除されることがあります。

注: 日本学生支援機構奨学金及び授業料等の減免の詳細については、学生部学生室に照会してください(TEL (054)264-5009)。

#### 《入学者選抜試験に関する問い合わせ》

静岡県立大学学生部入試室(平日9:00~12:00、13:00~17:00)

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

TEL: (054)264-5007 FAX: (054)264-5199

E-MAIL: nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp

大学ホームページ: <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

薬学研究院ホームページ: <https://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

食品栄養科学専攻ホームページ: <http://dfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/>



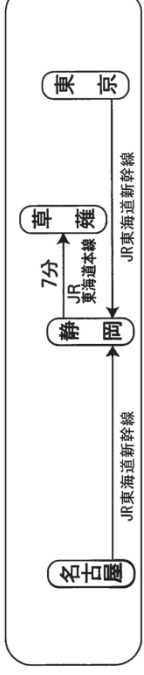
静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府 薬食生命科学専攻

| 講座・研究室                             | 主な研究分野と研究題目  |
|------------------------------------|--|
| 生化学講座 *1<br>教授 鈴木 隆 *3<br>准教授 高橋忠伸 | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ ウイルス感染機構の解明と抗ウイルス剤の開発研究</li> <li>□ シアル酸および関連分子の機能解明と活用研究</li> <li>□ 細胞表面糖鎖分子の発現制御に関する研究</li> <li>□ 中枢神経における糖鎖機能の解明と機能性食品・医薬品開発への応用研究</li> </ul>             |
| 生薬学講座 *1<br>教授 渡辺賢二<br>准教授         | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 細胞工学的手法を用いた有用物質生産と生合成研究</li> <li>□ 二次代謝産物の生合成研究</li> <li>□ コレステロール生合成に関与する酵素の生物有機化学</li> <li>□ 生物試験法を指標とする天然物の探索</li> </ul>                                 |
| 免疫微生物学講座 *1<br>教授 梅本英司<br>准教授      | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 粘膜組織における自然免疫系の機能解析</li> <li>□ 免疫細胞に作用する代謝分子とその受容体の機能解明</li> <li>□ 腸内細菌や食物が免疫系に及ぼす影響の解析</li> <li>□ 病原性微生物に対する感染防御機構の解明</li> </ul>                            |
| 医薬生命化学講座 *1<br>教授 浅井知浩<br>准教授      | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ リポソームDDSに関する基礎研究</li> <li>□ 核酸医薬開発におけるナノDDS研究</li> <li>□ がんの診断・治療への応用を目指したナノDDS研究</li> <li>□ 高機能化ナノ粒子の設計と研究開発</li> </ul>                                    |
| 薬剤学講座 *1<br>教授 尾上誠良<br>准教授         | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 薬物の体内動態、薬効・副作用の解析による効率的創薬・創剤</li> <li>□ 生理活性ペプチドの医薬応用を指向した DDS 開発と動態解析</li> <li>□ 薬物動態情報と薬剤物性に基づく安全性予測法の開発</li> <li>□ 機能性食品の動態制御研究ならびに薬物との相互作用解析</li> </ul> |
| 微生物学研究室 *2<br>教授 大橋典男              | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ プロバイオティクス効果が期待できる微生物の機能性食品への応用</li> <li>□ 食品やその成分の腸内細菌叢を介した機能性解析</li> <li>□ マダニ媒介細菌性新興感染症の実態解明</li> </ul>   |
| 人類遺伝学研究室 *2<br>教授 小林公子             | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 生活習慣病発症に関与する遺伝要因と環境要因（特に食生活）の相互作用に関する研究</li> <li>□ ショウジョウバエを用いた生活習慣病関連遺伝子の機能解析</li> <li>□ 栄養摂取による個体の成長・成熟の仕組みに関する研究</li> </ul>                              |
| 長寿生化学研究室 *2<br>准教授 三好規之            | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 機能性食品成分の代謝・動態・作用機序解析</li> <li>□ 生活習慣病を惹起する腸内細菌代謝物の探索・同定</li> <li>□ 発がん要因マーカーの同定とがんの化学予防</li> </ul>  |
| 栄養生理学研究室 *2<br>教授 合田敏尚 *3          | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 栄養状態の変動に伴う遺伝子発現のエピゲノム制御</li> <li>□ 糖質消化吸収の制御による糖尿病発症・進展抑制の分子機構</li> <li>□ 代謝性疾患リスクを評価するための食後高血糖および関連炎症のバイオマーカーの開発と応用</li> </ul>                             |

\*1 博士前期課程は、薬科学専攻に配置しています。

\*2 博士前期課程は、食品栄養科学専攻に配置しています。

\*3 2021年3月に定年退職予定



● 徒歩  
 ● バス  
 JR東海道線 草薙駅または静岡鐵道草薙駅・県立美術館前駅下車徒歩15分  
 JR東海道線 草薙駅前よりしずてつシャトルバス(草薙駅前行き)へ乗車「県立大学前」下車  
 ※土・日曜日「県立本入口」で下車  
 構内への自動車、バイクの乗り入れ禁止。自転車は可。

静岡県立大学  
 静岡市駿河区谷田52-1  
 ☎ (054) 264-5007

静岡県立大学建物配置図

